

AMDA30年 広がる翼

マレーシアに新拠点、代表移住

国際医療NGO「AMDA」(本部・岡山市)が近く、マレーシアのクアラルンプールに新たな拠点をかまえる。設立30年を機にアジアでの活動を充実させるため代表の菅波茂さん(67)も移住する。

AMDAは岡山市内で内科医院を開いていた菅波さんが1984年、災害や紛争の発生時に主に医療や保健衛生面の緊急人道支援を展開する組織として設立した。スタッフは計18人。現地の医師が運営する「支部」をインド▽モンゴル▽カブボジア▽バングラデシュ▽ボスニア・ヘルツェゴビナ——といった海外約30カ国に置き、そのネットワークを使って緊急支援に赴く。

新拠点を置くことになったクアラルンプールには、菅波さんとスタッフ4人が駐在。貧困地域の生活向上や教育支援事業を進めながら、アジア各地を巡回診療する医療スタッフを差配する。菅波さんは「顔を合わせて関係を密にし、活動をスムーズに進めていきたい」。(長崎緑子)

■AMDAが活動した主な災害など

1990年代

- 91年 フィリピン・ピナツボ火山噴火
- 93年 インド大地震
- 95年 阪神大震災
- 97年 バングラデシュのサイクロン、イラン東部地震
- 98年 パプアニューギニア津波
- 99年 トルコ西部大地震、台湾大地震

2000年代

- 04年 新潟県中越地震、スマトラ沖地震・津波
- 05年 アメリカ南部ハリケーン「カトリナ」
- 07年 ペルー沖地震
- 08年 ミャンマーのサイクロン、中国四川省地震
- 10年 ハイチ地震
- 11年 東日本大震災
- 13年 フィリピン地震・台風30号

(※AMDAのホームページなどから)